

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年02月10日

計画の名称	奈良県古都保存事業計画														
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	奈良県														
計画の目標	歴史的風土特別保存地区における買入や景観の維持に資する施設整備により、古都における歴史的風土や景観の適正な保存・活用を図る。 また、特別天然記念物である春日山原始林の保全、公園平坦部の景観保全など、奈良公園の眺望・景観の改善などの環境整備を行い、更なる魅力向上を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,822	A	3,810	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0.31	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28末)	(H31末)	(H33末)
1	現状変更行為の不許可処分に伴う買入れ申出のあった歴史的風土特別保存地区の土地の買入れを進めていく。			
	歴史的風土特別保存地区のうち、買入を行った面積の割合の増加（H28末は442.4ha（9.0358％）、H31末は468.8ha（9.5750％）、R3末は486.4ha（9.9344％））	9%	10%	10%
2	歴史的風土特別保存地区の買入地内で、歴史的風土保存計画に基づき、景観の維持に資する施設整備を行う。			
	歴史的風土特別保存地区のうち、施設整備等を行った面積の割合の増加（H28末は5.6ha（0.1144％）、H31末は5.7ha（0.1164％）、R3末は5.8ha（0.1185％））	0%	0%	0%
3	奈良公園基本戦略に基づき、奈良公園の歴史的風土特別保存地区の植栽整備や春日山原始林の保全を行う。			
	奈良公園植栽計画の策定面積の割合の増加（H28末は59.5ha（50％）、H31末は75ha（62％）、R3末は90ha（75％））	50%	62%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
歴史的風土特別保存地区の指定面積：4896.1ha												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（春日山地区）	土地買入A=23.78ha 施設整備等	奈良市	■	■	■	■	■	1,877		-
	A12-002	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（平城宮跡地区）	土地買入A=9.57ha 施設整備等	奈良市		■	■	■	■	756		-
	A12-003	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（聖武天皇陵地区）	土地買入A=0.01ha 施設整備等	奈良市					■	1		-
	A12-004	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（山陵地区）	土地買入A=0.37ha 施設整備等	奈良市	■	■	■	■	■	29		-
		H30～R2年度は事業未実施																	
	A12-005	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（唐招提寺地区）	土地買入A=0.14ha 施設整備等	奈良市		■	■	■	■	11		-
		H31～R2年度は事業未実施																	
A12-006	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（崇神景行地区）	土地買入A=1.84ha 施設整備等	天理市	■	■	■	■	■	145		-	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-007	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（畝傍山地区）	土地買入A=0.08ha 施設整備等	天理市			■	■	■	7		-
		R2年度は事業未実施																	
	A12-008	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（香久山地区）	土地買入A=1.28ha 施設整備等	橿原市					■	100		-
	A12-009	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（三輪山地区）	土地買入A=0.24ha 施設整備等	桜井市					■	19		-
	A12-010	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（飛鳥宮跡地区）	土地買入A=1.92ha 施設整備等	明日香村		■	■	■	■	152		-
		H31年度については事業未実施																	
	A12-011	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（明日香第2種地区）	土地買入A=4.77ha 施設整備等	明日香村	■	■	■	■	■	376		-
	A12-012	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（奈良公園）	景観保全、原始林保全	奈良市	■	■	■	■	■	337	－	-
											小計						3,810		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						3,810		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	奈良県	直接	奈良県	-	-	古都保存事業（奈良公園 病虫害対策）	景観保全、原始林保全	奈良市					■	12		-
		病虫害対策を行うことにより、健全な樹林地の保全を行い、良好な景観を保つ。																	
											小計						12		
											合計						12		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当事業課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証した。	令和6年度
	公表の方法
	奈良県HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	買入事業については、所有権侵害の予防に資することとなった。また、整備事業については、土砂崩壊施設等を整備して景観保全に資するとともに、近隣住民の安心・安全の確保を得ることができた。 奈良公園については、奈良公園植栽計画検討委員会に則り、奈良公園の植栽計画区域を定め、順次公園整備を進めている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-

○特記事項（今後の方針等）

歴史的風土特別保存地区等における買入や景観の維持に資する施設整備により、古都における歴史的風土や景観の適正な保存・活用を図るため、また、特別天然記念物である春日山原始林の保全、公園平坦部の景観保全など、奈良公園の眺望・景観の改善などの環境整備を行い、さらなる魅力向上を図るため、次期計画「奈良県古都保存事業計画（第2次）」において、引き続き事業の進捗を図る。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	歴史的風土特別保存地区のうち、買入を行った面積の割合の増加（H28末は442.4ha（9.0358％）、H31末は468.8ha（9.5750％）、R3末は486.4ha（9.9344％））		
	最 終 目標値	10％	国庫要望価格(県による想定額)と鑑定評価額の差異、平成末期から買入申出面積が、計画策定当時の想定以下に留まっていることが要因と考えられる（H28末：442.4ha（9.03％）、H31末：456.2ha（9.31％）、R3末：461.5ha（9.42％））。
	最 終 実績値	9％	
2	歴史的風土特別保存地区のうち、施設整備等を行った面積の割合の増加（H28末は5.6ha（0.1144％）、H31末は5.7ha（0.1164％）、R3末は5.8ha（0.1185％））		
	最 終 目標値	0％	古都保存法により買い入れる土地は「凍結保存」が原則であり、近年の奈良県での整備事業は、散策道に面するため池の買入に伴う立入防止柵や、土石崩壊防止施設の整備が必要な事業に限定しているため、整備面積が大きく変動しない要因と考えられる（H28末：5.6ha（0.11％）、H31末：5.6ha（0.11％）、R3末：5.6ha（0.11％））。
	最 終 実績値	0％	
3	奈良公園植栽計画の策定面積の割合の増加（H28末は59.5ha（50％）、H31末は75ha（62％）、R3末は90ha（75％））		
	最 終 目標値	75％	順調に進捗し、目標を達成した（H28末：82.4ha（68.6％）、H31末：91.9ha（76.5％）、R3末：95.9ha（79.9％））。
	最 終 実績値	80％	